



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ダイオーズ
 コード番号 4653 URL http://www.daihs.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 稲垣 賢一 TEL 03-3438-5511
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,594	20.5	370	13.7	404	23.3	238	35.8
25年3月期第1四半期	3,813	6.9	326	37.4	327	32.9	175	32.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 417百万円 (452.5%) 25年3月期第1四半期 75百万円 (44.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	17.80	—
25年3月期第1四半期	13.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	10,787	8,451	78.3	629.79
25年3月期	10,140	8,262	81.5	615.70

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 8,451百万円 25年3月期 8,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年3月期期末配当金の内訳 特別配当 2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,802	15.7	619	△0.5	618	2.3	386	22.3	28.76
通期	17,956	12.9	1,400	8.1	1,397	0.9	873	1.5	65.05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	13,439,142株	25年3月期	13,439,142株
26年3月期1Q	19,152株	25年3月期	19,152株
26年3月期1Q	13,419,990株	25年3月期1Q	13,419,990株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、以下のような施策を実行しました。

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

① 国内部門

国内経済は一部において回復の兆しが見え始めており、中期計画の中心として進めている「エリア担当制営業管理システム」、「拠点運営の合理化」、「既存顧客別管理システム」をベースとした「拠点運営の標準化」が計画通りに進捗し、業績は期初の計画を上回るペースで推移しております。

売上高については、「エリア担当制営業管理システム」によって、ボトルサーバーやティーサーバーの新規契約件数が増加し、また、高品質な清掃をお届けするダイオーズカバーオール事業においても、新規FC加盟数は第1四半期において過去最高の加盟数となりました。加えて売上構成比率の高いダストコントロールは、多くの同業他社が前年を下回る逆風の中において、前年同期を上回る売上高を達成し、基礎売上の強固な基盤づくりに大きな貢献をしました。

これらの結果、売上高については、前年同期比で104.8%の増収となり、期初の計画を上回る成果となりました。また、「拠点運営の合理化」が順調に進み、「既存顧客別管理システム」による基礎売上の確保と相俟って経営効率が上昇し、営業利益については、前年同期比で117.2%の増益となり、第1四半期における「過去最高益」を達成しました。

② 米国部門

米国のマクロ景気は緩やかな改善が続いており、全米平均失業率も今年6月末時点で7.6%と前年同期(8.2%)と比べて0.6ポイント改善しております。

本年5月には当社初めての米国東海岸拠点となるワシントンDC郊外(バージニア州)の同業者をM&A統合し、ワシントンDC支店を開業いたしました。また、6月にはテキサス州ヒューストンで既存拠点に統合する形で中規模M&Aを実施しております。既存拠点も堅調に売上が推移した結果、第1四半期としては前年同期比で114.7%(ドルベース)となりました。

利益面では既存拠点が順調に推移した一方で、前期第2四半期以降に進出した拠点(クリーブランド、ニューオーリンズ、ワシントンDCなど)の「のれん」及び「顧客関連資産」の償却負担などもあり、営業利益では92.4%(ドルベース)と前期に比べてわずかに減少いたしました。なお、「のれん」及び「顧客関連資産」の償却費用を除いた段階での営業利益としては前年同期比で107.1%(ドルベース)となっております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は45億94百万円(前年同期比20.5%増)、売上総利益は26億45百万円(前年同期比20.0%増)、営業利益は3億70百万円(前年同期比13.7%増)、経常利益は4億4百万円(前年同期比23.3%増)、四半期純利益は2億38百万円(前年同期比35.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて6億46百万円増加の107億87百万円となりました。主な要因は、「顧客関連資産」が4億64百万円増加したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて4億57百万円増加の23億35百万円となりました。主な要因は、「短期借入金」が2億99百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億89百万円増加の84億51百万円となりました。主な要因は、「為替換算調整勘定」が1億73百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成25年5月15日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,495,196	2,338,985
売掛金	1,605,264	1,775,059
リース投資資産	209,567	212,912
商品及び製品	640,468	693,028
仕掛品	3,760	3,629
原材料及び貯蔵品	88,601	86,738
繰延税金資産	174,984	113,921
その他	364,546	278,697
貸倒引当金	△40,550	△38,703
流動資産合計	5,541,838	5,464,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	619,640	623,271
機械装置及び運搬具(純額)	273,751	306,507
工具、器具及び備品(純額)	818,023	964,041
土地	673,879	677,057
建設仮勘定	2,100	—
有形固定資産合計	2,387,394	2,570,877
無形固定資産		
のれん	451,111	453,439
顧客関連資産	740,422	1,204,691
その他	102,137	95,886
無形固定資産合計	1,293,671	1,754,017
投資その他の資産		
投資有価証券	174,983	195,373
レンタル資産	401,651	460,567
繰延税金資産	179,539	175,223
その他	180,890	186,437
投資損失引当金	△19,391	△19,391
投資その他の資産合計	917,673	998,210
固定資産合計	4,598,739	5,323,106
資産合計	10,140,578	10,787,375

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	364,772	433,508
短期借入金	320,537	619,712
未払法人税等	209,823	19,622
未払費用	299,088	331,482
賞与引当金	163,129	74,764
その他	414,646	748,416
流動負債合計	1,771,997	2,227,508
固定負債		
繰延税金負債	41,885	45,303
資産除去債務	33,727	33,893
その他	30,317	28,925
固定負債合計	105,930	108,122
負債合計	1,877,928	2,335,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,135	1,051,135
資本剰余金	1,119,484	1,119,484
利益剰余金	6,476,840	6,487,624
自己株式	△7,937	△7,937
株主資本合計	8,639,522	8,650,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,582	9,482
為替換算調整勘定	△381,454	△208,044
その他の包括利益累計額合計	△376,872	△198,561
純資産合計	8,262,650	8,451,744
負債純資産合計	10,140,578	10,787,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,813,299	4,594,119
売上原価	1,608,171	1,948,225
売上総利益	2,205,127	2,645,894
販売費及び一般管理費	1,878,893	2,274,901
営業利益	326,234	370,993
営業外収益		
受取利息	108	41
受取配当金	689	706
仕入割引	3,761	4,959
持分法による投資利益	2,620	5,793
為替差益	—	18,819
その他	2,293	3,712
営業外収益合計	9,474	34,032
営業外費用		
支払利息	557	835
為替差損	6,834	—
その他	517	67
営業外費用合計	7,909	903
経常利益	327,799	404,122
特別利益		
固定資産売却益	418	1,717
特別利益合計	418	1,717
特別損失		
固定資産売却損	16	501
固定資産除却損	—	172
減損損失	12,727	—
投資有価証券評価損	—	330
特別損失合計	12,744	1,003
税金等調整前四半期純利益	315,473	404,836
法人税、住民税及び事業税	106,290	89,504
法人税等調整額	33,264	76,408
法人税等合計	139,555	165,912
少数株主損益調整前四半期純利益	175,918	238,923
四半期純利益	175,918	238,923

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	175,918	238,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	481	4,900
為替換算調整勘定	△99,025	172,338
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,851	1,071
その他の包括利益合計	△100,396	178,310
四半期包括利益	75,522	417,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,522	417,234
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,071,329	1,741,969	3,813,299	—	3,813,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55,634	—	55,634	△55,634	—
計	2,126,964	1,741,969	3,868,933	△55,634	3,813,299
セグメント利益	237,436	141,980	379,416	△53,182	326,234

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,160,864	2,433,255	4,594,119	—	4,594,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,251	—	69,251	△69,251	—
計	2,230,116	2,433,255	4,663,371	△69,251	4,594,119
セグメント利益	278,161	159,700	437,862	△66,869	370,993

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。